

◎昭和 45 年度第 9 回理事会議事録 (46.2.26) 出席者：大石会長，米谷副会長，長浜副会長，羽田専務理事，浅岡，石上，岩垣，内田，尾崎，吉川，後藤(幸)，後藤(明)，末沢，田中，長谷川，平岡，星，毛利の各理事，川瀬，柳瀬の各監事。議事録署名理事：大石会長，羽田専務理事，平岡理事。A. 報告事項：つぎの各項につき羽田専務理事から報告がありました。1) 会計報告。2) 刊行物頒布報告。3) 各種委員会その他報告。4) 日本学士院会員候補者の推薦について；前回において，人選を会長，副会長に一任されたが沼田政矩元会長を推薦した旨会長から報告され，これを了承した。B. 協議事項：1) 昭和 46 年度全国大会について。2) 第 57 回通常総会について。3) 就業規則の一部改正について。4) 学術講演連絡委員会の廃止ならびに行事企画委員会の設置について；学会の行事についての構想を刷新し，既存の学術講演連絡委員会を発展的解消して，新たに行事企画委員会を設置することとし，その内規を一部修正のうえ決定した。5) 土木センター懇談会の設置について；原案のとおり決定した。6) ロスアンゼルス震災調査団について；耐震工学委員会の立案に基づいて，土木学会調査団(岡本耐震工学委員長以下 9 名)を派遣することとした。ただし旅費等は各自負担とする。7) 昭和 45 年度第 1 回定例評議員会の日時について。8) 会員の入退会。9) 委員の委嘱について

- ① 土木学会創立 60 周年記念事業委員会
 委員長 大石 重成 土木学会会長
 顧問 石原謙次郎 京都大学(元土木学会会長)
 篠原 武司 日本鉄道建設公団(元土木学会会長)
 富樫 凱一 本・四連絡橋公団(元土木学会会長)
 柳沢 米吉 三井共同建設コンサルタント(元土木学会会長)
 委員 石上 立夫 日本国土開発
 内田 隆滋 国有鉄道
 植良 祐政 青木建設
 尾之内由紀夫 日本道路公団
 塚谷 正道 電力中央研究所
 吉川 秀夫 東京工業大学
 木村 平 大成建設
 栗栖 義明 運輸省
 国分 正胤 東京大学
 後藤 明治 首都高速道路公団
 後藤 尚男 京都大学

- 坂野 重信 建設省
 堺 毅 日本大学
 佐藤 文光 東京電力
 杉本 三吉 西松建設
 高橋国一郎 建設省
 竹内 良夫 運輸省
 玉村 栄二 東京都
 時岡 取次 熊谷組
 友永 和夫 横河橋梁
 長浜 正雄 国有鉄道
 知谷 正美 水資源開発公団
 馬場 豊彦 神奈川県
 平井 学 土木工業協会
 北条 武徳 鉄道建設業協会
 前田 忠次 鹿島建設
 増岡 康治 建設省
 森 茂 コンサルタント
 毛利 正光 名古屋大学
 八十島義之助 東京大学

◎各種委員会

(1) 岩盤力学委員会“土木技術者のための岩盤力学”改訂準備委員会 (46.1.11) 出席者：岡本本委員長，藤井委員長，ほか 5 名。議事：1) 現在までの経過報告。2) 改訂方針の検討。

(2) 下水汚泥の処分方法に関する研究小委員会打合せ (46.1.11) 出席者：関係者 4 名。議事：下水汚泥の処分方法および琵琶湖水質予測の研究小委員会のとりまとめにつき打合せを行なった。

(3) 国鉄貨物設備アスファルト舗装設計に関する研究委員会第 5 回幹事会 (46.1.12) 出席者：南雲幹事長，ほか 11 名。議事：貨物設備アスファルト舗装設計指針(素案)の検討。

(4) 論文集編集委員会第 4 小委員会 (46.1.12) 出席者：新谷主査，ほか 3 名。議事：1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿。4) 土木賞候補論文の推せんについて。5) 主査幹事会報告に関連して。6) その他。

(5) 論文集編集委員会第 2 小委員会 (46.1.13) 出席者：岩垣主査，ほか 6 名。議事：1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿。4) 土木賞候補論文の推せんについて。5) 主査幹事会報告に関連して。6) その他。

(6) 論文集編集委員会第 3 小委員会 (46.1.13) 出席者：伊勢田主査，ほか 4 名。議事：1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿。4) 土木賞候補論文の推せんについて。5) 主査幹事会報告に関連して。6) その他。

(7) 論文集編集委員会第 5 小委員会 (46.1.13) 出席者：岩間主査，ほか 4 名。議事：1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿。4) 土木賞候補

論文の推せんについて。5) 主査幹事会報告に関連して。6) その他。

(8) 石油類パイプライン研究委員会敷設専門委員会第 3 回溶接分科会 (46.1.14) 出席者：石井主査，ほか 12 名。議事：パイプライン建設基準(案)(溶接関係)の検討。

(9) 海外活動委員会幹事会 (46.1.14) 出席者：吉越委員長代理，ほか 6 名。議事：1) 検討事項のテーマについて。2) Civil Engineering in Japan, 1971 年版について。3) その他。

(10) 岩盤力学委員会第 1 分科会グラウト班幹事会 (46.1.18) 出席者：広瀬主査，ほか 5 名。議事：ダム基礎岩盤のグラウティング施工指針(案)のとりまとめ。

(11) 原子力土木委員会幹事会 (46.1.18) 出席者：小林幹事長，ほか 5 名。議事：予算について。

(12) 論文集編集委員会第 1 小委員会 (46.1.18) 出席者：田島主査，ほか 11 名。議事：1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿。4) 土木賞候補論文の推せんについて。5) その他。

(13) 第 22 回企画委員会 (46.1.18) 出席者：仁杉委員長，ほか 13 名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 長期研究計画について。

(14) 岩盤力学委員会第 3 回研究会 (46.1.19) 出席者：関係者 43 名。議事：講演-1 トンネルボーリングマシンについて 建設機械化研究所 三谷 健氏講演-2 香川用水トンネルボーリングマシンの実績について

熊谷組香川用水作業所 矢木康照氏

(15) シールド工法小委員会鋼製セグメントの規格化に関する研究分科会幹事会 (46.1.19) 出席者：村上主査，山本副主査，ほか 9 名。議事：鋼製セグメントの規格化にともなう実施例資料審議。

(16) 石油類パイプライン研究委員会第 5 回防食専門委員会 (46.1.19) 出席者：岩佐主査，ほか 16 名。議事：ハイブライン建設基準(案)(防食関係)の検討。

(17) 建設業に関する懇談会第 10 回幹事会 (46.1.19) 出席者：仁杉幹事長，ほか 7 名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 今後の議事日程について。3) 標準約款の逐条審議。

(18) トンネル工学委員会沈埋トンネル小委員会 (46.1.20) 出席者：大平委員長，ほか 9 名。議事：沈埋トンネルの設計施工法に関する調査報告書(原案)審議。

(19) 海洋開発委員会幹事会 (46.1.20) 出席者：本間委員長，ほか6名。議事：1) ECOR (国際海洋工学委員会) 国内委員会の件。2) 第2回海洋開発シンポジウム開催について。3) 海洋構造物の受託研究の件。

(20) 終局強度に関する打合せ (46.1.20) 出席者：関係者6名。議事：1) 経過報告。2) 交通荷重の実態と道路橋への影響に関する一研究について。2) 鋼構造委員会(仮称)，関係小委員会の設置について。

(21) 論文編集委員会主査幹事会 (46.1.20) 出席者：前田委員長，田島副委員長，林，岩垣，伊勢田，新谷，岩間，島田の各主査，ほか5名。議事：1) 各小委員会報告。2) 論文報告集第187号および188号登載原稿の決定。3) 土木学会調査・研究委員会，成果報告の登載基準について。4) 欧文論文集について。5) 土木賞候補論文の推せんについて。6) その他。

(22) 橋梁構造委員会幹事会 (46.1.20) 出席者：伊藤幹事長，ほか4名。議事：鋼構造委員会新設に関する件。2) 海洋構造物に関する調査研究の件。

(23) 原子力土木委員会立地一般分科会 (46.1.21) 出席者：関係者13名。議事：原子力発電所立地調査アンケート。

(24) アルミナセメント小委員会幹事会 (46.1.22) 出席者：関係者6名。議事：アルミナセメント設計施工指針の逐条審議を行なった。

(25) 橋梁構造委員会第18回耐風設計研究小委員会 (46.1.22) 出席者：平井委員長，ほか14名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 講演：① 塔の風洞実験について 東京大学 伊藤 学委員，② 流れの中での円柱の挙動について 九州大学 中村泰治委員。3) 風による構造物の事故調査について。

(26) 海岸工学委員会第4回幹事会 (46.1.23) 出席者：堀川幹事長，ほか9名。議事：1) 議事録の確認。2) 第18回海岸工学講演会開催について。3) 今後の委員会活動について。4) 委員の交代について。

(27) 橋梁構造委員会第5回委員会 (46.1.25) 出席者：平井委員長，小西副委員長，ほか20名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 講演 アメリカの長大橋について 京都大学 小西委員。3) 海洋構造物に関する調査研究について。4) 鋼構造委員会の設置について。

(28) 石油類バイブライン研究委員会第6回敷設専門委員会 (46.1.25) 出席

者：渡辺主査，ほか9名。議事：バイブライン建設基準(案)(敷設関係)の検討。

(29) 第4回企画小委員会 (46.1.25) 出席者：関係者10名。議事：科学技術，経済等の発展の見通しと，これにともなう土木界の果たすべき役割について，フリー・トーキングを行なった。

(30) 耐震工学委員会打合せ (46.1.26) 出席者：関係者7名。議事：“構造物の地震応答解析の実例(出版物)”の原稿とりまとめについて。

(31) 耐震工学委員会第16回常任委員会(研究会) (46.1.26) 出席者：岡本委員長，久保副委員長，ほか18名。議事：1) 連絡事項；①昭和45年度土木学会賞候補推薦について，②本州四国連絡橋耐震合同研究会について。2) 第11回地震工学研究発表会開催について。3) “構造物の地震応答解析と実例(出版物)”について。4) 地震工学に関する文献目録について。5) 今後の委員会活動について。6) 研究会；①強震時における1自由度系の塑性変形に関する考察 京大 後藤常任委員・家村浩和氏，②飽和土中を伝わる縦波速度のポアソン比について 東大 石原研而常任委員。

(32) 石油類バイブライン研究委員会第5回設計専門委員会 (46.1.26) 出席者：菅原主査，ほか12名。議事：バイブライン建設基準(案)(設計関係)の検討。

(33) シールド工法小委員会鋼製セグメントの規格化に関する研究分科会打合せ (46.1.26) 出席者：関係者5名。議事：鋼製セグメントの規格化に伴う各企業者側の意見統一のための打合せ。

(34) フライアッシュ小委員会打合せ (46.1.27) 出席者：国分委員長，ほか3名。議事：今後の運営方針につき打合せを行なった。

(35) 原子力土木委員会廃棄物部会 (46.1.27) 出席者：左合部会長，ほか15名。議事：1) 議事録の確認。2) 幹事追加の件。3) 学会誌原稿の検討。

(36) アルミナセメント小委員会 (46.1.27) 出席者：国分委員長，ほか11名。議事：アルミナセメントコンクリート施工指針(案)の逐条審議。

(37) 岩盤力学委員会第3分科会打合せ (46.1.27) 出席者：石原主査，ほか3名。議事：岩盤力学文献目録のとりまとめ(校正作業)。

(38) 国鉄貨物設備アスファルト舗装設計に関する研究委員会第8回幹事会 (46.1.28) 出席者：南雲幹事長，ほか9

名。議事：貨物設備アスファルト舗装設計指針(素案)の検討。

(39) 海外活動委員会 (46.1.28) 出席者：吉越委員長代理，ほか11名。議事：1) 前回委員会・幹事会報告。2) 委員会としてとりあげるべきテーマについて。3) Civil Engineering in Japan の編集方針について。4) その他。

(40) 岩盤力学委員会第1分科会地質調査班打合せ(第9回) (46.1.29) 出席者：関係者3名。議事：地質調査に関する解説書の原稿の検討。

(41) 土木計画学研究委員会 (46.1.29) 出席者：米谷副委員長，長尾幹事長，ほか22名。議事：1) 事務経過報告。2) 第5回土木計画学シンポジウムの反省。3) 学会誌第56巻第8号計画学特集の件。4) 第4回土木計画学講習会の件。5) 第6回土木計画学シンポジウムの件。6) その他。

(42) 第5回高校土木教育研究委員会幹事会 (46.1.30) 出席者：山之内委員長，三宅副委員長，小谷幹事長，ほか7名。議事：1) 学習指導要領の改訂と解説書の件。2) 設備基準(案)作成の件。3) 高校土木教育に関するアンケート調査の件。4) 高校土木教育研究委員会会報(仮称)発行の件。5) その他；①46年度夏期講習会の件，②中学校向け(主として)P.R映画製作の件。

(43) 衛生工学委員会 (46.1.30) 出席者：寺島委員長，ほか11名。議事：1) 第7回衛生工学研究討論会について。2) “水質汚濁研究に関するシンポジウム”開催について。3) 小委員会，分科会等の設置について。4) 次期委員会構成について。5) 年次学術講演会(昭和46年10月，仙台)の部門別の討論会について。

(44) 衛生工学委員会環境問題小委員会 (46.1.30) 出席者：松本委員長，南部副委員長，ほか13名。議事：1) 調査研究費申請について。2) 幹事会(ワーキンググループ)調査研究中間報告。3) 日本下水道協会日本水質汚濁研究シンポジウムについて。4) 環境問題小委員会改組について。

(45) 論文賞選考委員会第1回主査幹事会 (46.2.1) 出席者：伊藤委員長，前田副委員長，ほか10名。議事：1) 経過報告。2) 推薦(応募)候補論文の資格検討。3) 候補論文の専門別仕分け。4) 審査員の決定。5) 審査の方法。6) 主査，幹事交代について。7) 次回委員会，主査幹事会開催日について。

(46) 文献調査委員会 (46.2.2) 出席

者：関係者7名。議事：1) 会誌56巻4号登載抄録について。2) 紹介記事について。3) 解説記事について。4) 委員会活動について。5) その他。

(47) 学会誌編集小委員会 (46.2.2) 出席者：千秋委員長，服部幹事長，ほか11名。議事：1) 経過報告。2) 学会誌原稿査読報告。3) 学会誌56巻6号編集作業。4) 原子力関係論文の件協議。5) その他。

(48) プレストレストコンクリート杭設計施工指針小委員会設計分科会 (46.2.3) 出席者：関係者5名。議事：プレキャストコンクリート杭設計施工指針(設計編)につき逐条審議を行なった。

(49) 建設業に関する懇談会第11回幹事会 (46.2.4) 出席者：仁杉幹事長，ほか12名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 標準請負契約款改正案の討議。

(50) アルミナセメント小委員会幹事会 (46.2.4) 出席者：関係者6名。議事：アルミナセメント試験方法の検討。

(51) 琵琶湖の将来水質に関する調査小委員会打合せ (46.2.4) 出席者：関係者2名。議事：琵琶湖の将来水質に関する調査報告書(45年度)につき打合せを行なった。

(52) トンネルの合理的設計に関する研究委員会幹事会 (46.2.4) 出席者：関係者18名。議事：1) 覆工強度実験の見学。2) 44年度試験追加解析。3) 45年度中間経過概要について。

(53) 岩盤力学委員会第3分科会(第6回) (46.2.5) 出席者：石原主査，ほか7名。議事：1) 現地岩盤試験資料の収集について。2) 岩盤試験の基準化について。3) 岩盤力学文献目録について。4) 講演「岩盤分類定量化に関する二、三の調査結果」応用地質調査事務所 武内委員。

(54) 海岸工学委員会編集小委員会 (46.2.8) 出席者：堀川委員長，ほか6名。議事：Coastal Engineering in Japan, 1970の最終的とりまとめを行なった。

(55) 青函トンネル土圧研究委員会(第4回) (46.2.9) 出席者：関係者22名。議事：1) 委員、幹事の異動について。2) 現地測定結果について。① 岩盤状態の調査報告。② 土圧測定結果。3) 昭和45年度研究成果のとりまとめ。

(56) トンネル工学委員会沈埋トンネル小委員会 (46.2.9) 出席者：大平委員長，ほか7名。議事：沈埋トンネルの設計施工法に関する調査報告書の原案審議。

(57) 原子力土木委員会立地部会立地一般分科会 (46.2.9) 出席者：関係者9名。議事：原子力発電所立地調査アンケート。

(58) 海外活動委員会幹事会 (46.2.10) 出席者：吉越委員長代理，ほか7名。議事：1) Civil Engineering in Japan, 1971年版の内容について。2) 前回委員会報告に関連して。3) 今後の予定。

◎その他

(1) 本州四国連絡橋耐震合同研究会 (46.1.12) 出席者：岡本委員長，ほか33名。議事：1) 研究成果のとりまとめ。2) その他。

(2) 第3回岩の力学国内シンポジウム(1970)第4回運営委員会 (46.1.16) 出席者：平松委員長，ほか6名。議事：1) 第3回岩の力学国内シンポジウム終了報告。2) 同会計報告。3) 第4回岩の力学国内シンポジウムについて。4) その他。

(3) 行企企画委員会世話人会 (46.1.18) 出席者：関係者5名。議事：行企企画委員会(仮称)内規案について。

(4) 岩の力学研究連合委員会第5回委員会 (46.1.19) 出席者：岡本委員長，ほか14名。議事：1) 第3回岩の力学国内シンポジウム(1970)経過報告。2) 岩の力学に関する懇談会経過報告。3) 国際岩の力学会(ISRM)について。①第2回国際会議(1970年9月ベオグラード)について。②外国との連絡事項。③1970年度会計報告。4) 英文刊行物“Rock Mechanics in Japan(1970)”について。5) 今後の委員会活動について。①委員会構成について。②委員会活動方針について。

(5) 昭和45年度臨時評議員会 (46.1.21) 出席者：(北海道)山岡，(東北)松本，(関東)安藤，石井，浜，増村，森，伊能，上山，大野，川上，戸田，馬場，林，針ヶ谷，藤田，村山，八十島，(中部)長坂，増田，(関西)岡田，児玉，三好，柳瀬，福山，山川，(中国四国)安山，(西部)武田の各評議員，ほかに委任状47名，計75名，理事会側大石会長，青藤副会長，羽田専務理事。議事：1) 土木学会役員候補者選考内規の改正について。2) 会費の改正について。

(6) 土木計画学研究会第5回土木計画学シンポジウム (46.1.29) 参加者：156名。議事：主題：土木計画における評価システム。

(7) 第7回衛生工学研究討論会(46.1.30~31)

参加者：約100名

講演数：16題

◎懇親会(1月30日)参加者：51名

(8) 岩の力学研究連合委員会第5回幹事会 (46.2.5) 出席者：関係者6名。議事：1) 国際岩の力学会(ISRM)について。①国内会員募集について。②外国との連絡事項。2) 今後の委員会活動について。①委員会構成について。②活動方針について。

支部だより

◎東北支部

(1) 全国大会講演部会 (46.1.27, クローバー) 出席者：関係者15名。議題：講演の実施計画について。

(2) 全国大会部長会議 (46.1.28, 支部事務局) 出席者：関係者7名。議題：見学・講演の実施計画について。

(3) 全国大会総務部会 (46.2.10, クローバー) 出席者：関係者16名。議題：総務部の主掌範囲について。

(4) 昼食会 (46.2.12, 支部事務局) 出席者：関係者10名。講演：国道112号線水沢地すべりについて。

(5) 全国大会講演部会 (46.2.22, クローバー) 出席者16名。議題：講演の実施計画について。

(6) 全国大会総務小委員会 (46.2.22, 支長事務局) 出席者：関係者6名。

(7) 技術研究発表会 (46.2.23, 宮城県民会館) 参加者：200名。発表論文：59編

(8) 全国大会見学部会 (46.2.24, 支部事務局) 出席者：関係者13名。議題：見学旅行の実施計画について。

◎関西支部

(1) 中堅土木技術者を対象とする懇話会(第1回) (46.1.26, 大阪科学技術センター)

長スパン橋梁建設に関する懇話会(第1回) 下部工設計上の問題について

問題点提起者

1. 阪神高速道路公団南港連絡橋建設部調査設計課副参事

松村 駿一郎

2. 阪神高速道路公団南港連絡橋建設部調査設計課副主査

江見 晋

司 会

京都大学教授工学部 工博 山田 善一